

太陽っ子

かしこく
やさしく
たくましく

第2号

令和3年5月26日

大野小学校

文責 上原

ご声援ありがとうございました

ございました

5月23日（日）、素晴らしい天候に恵まれ、「チームみんなで団結し、最後まであきらめず、きずなを深め、思い出に残る運動会にしよう、これぞ太陽っこ魂！」のスローガンのもと、令和3年度の大野小学校運動会を開催することができました。連休明けから、子どもたちと先生たちが一緒になって練習に取り組んできました。

今年例年になく早い梅雨入りのため、連日雨が降り続き、

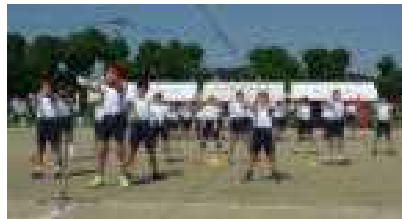
練習できなかったが、毎日の練習で、工夫を凝らした練習が、

張つてきたが、頑張り、赤白応援

心と応援した応援



団の切れのある心、演舞と各団の心を一つにした応援が披露され、これから始まる運動会に向けて、高まりました。各学年の徒競走では、一人一人が力を出し切り、全力で走る姿が見られました。スローガンの通り、最後まであきらめず走り、思いがけない援にも熱が入りました。



次々とかごの中に飛び込んでいきました。6年生の「感謝！感謝！感謝！」は、親子競技でした。息を合わせて二人三脚やカイドに書かれたお題をクリアしながら笑顔でゴールできました。低学年の「やってみよう！」では、曲にあわせて一生懸命に踊る姿がとてもかわいらしく、手に持ったポンポンがキラキラと光り、運動場が一気に華やかになりました。中学年の「花笠音頭でHappy」では、しっかりと腰を落とし、切れのある踊りで花笠の動きも決まっています。二シユウの曲に合わせたダンスも軽快な動きで場内を沸かせました。高学年の代表リレー、中学年のリレーでは、練習の成果を



揮し、バトンとともに心をつなぐことができました。ハラハラドキドキのレースが繰り広げられ、応援にも力が入りました。最終種目の「大野魂」よさこいソーラン2021では、5・6年生の気持ちのこもった力強い踊りと場内に響く鳴子の音が雰囲気盛り上げ、今年の運動会の締めくくりにふさわしい演技を披露してくれました。運動会を通して、それぞれの種目に、全力で頑張る子どもたちの姿が見られました。まさに、太陽っこたちが輝きを放ち、一人ひとりの成長につながる運動会だったと思います。新型コロナウイルスの感染が余談を許さない状況の中、感染防止に配慮しての実施となりました。ご観覧いただいたご家族の皆様にも感染症対策や会場の準備、後片付けなど、ご協力をいただきました。

